

日本共産党区議会議員

2019年1月(新年号)

鈴木ひろ子



2019年

希望ある新しい政治へ

今年も全力で頑張ります

入れないまま亡くなる方が半年で52人。この実態に胸が痛まないのか」と訴え、23区で最低の福祉の抜本的改善へ取り組んできました。特養



昨年の区長選挙は品川で初めて野党共闘が実現。区議補選で共産党は7名から8名に、区議会第2党に躍進しました。今年も統一地方選挙、参議院選挙。改憲、消費税増税、社会保障改悪へ暴走するアベ政治を転換し、希望ある新しい政治へ踏み出す年にしましょう。

看護師22年、区議会に送っていただき20年、「福祉は握って離さない」との思いで取り組んできました。

「特養ホームに申し込んでも

ホームは皆さんとの運動と結んで「つくらない」との区の方針を転換させ、新たに9年間で5カ所増設。さらに林試の森公園隣に特養ホーム、障害者施設、認可保育園増設の実現へ道を開きました。

羽田新ルート撤回、国保料引き下げ・子ども国保料無料化、障害者施設増設、待機児童ゼロへ認可保育園増設、学校給食費無償化、コミュニティバスを通し、さらに地下鉄中延駅にエレベーターなど、今年も皆さんの願い実現に全力で頑張ります。

